

2011年6月19日  
株式会社エイチアイ

## エイチアイのリアルタイム 3D 描画エンジン「マスコットカプセル イラプション ST」が エクシングの「JOYSOUND f1®(ジョイサウンド エフワン)」に新規採用

株式会社エイチアイ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:川端一生、以下、エイチアイ)のリアルタイム 3D 描画エンジン「マスコットカプセル イラプション ST(MascotCapsule® eruptionST、以下、イラプション ST)」は、ブラザー工業株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:小池利和)と、そのグループ会社の株式会社エクシング(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:吉田篤司、以下、エクシング)がカラオケの新たな楽しみ方を提案する最上位機種として開発した、次世代型業務用通信カラオケシステム「JOYSOUND f1(ジョイサウンド エフワン)」に新規採用されたことを、本日発表いたします。



[採点ゲーム結果イメージ]

なお、「JOYSOUND f1」の楽曲検索機能付情報端末「キョクナビ®」には 2D/3D ユーザーインターフェース(UI) 開発ソリューション「マスコットカプセル UI フレームワーク(MascotCapsule UI Framework、以下、UI フレームワーク)」が、前機種に引き続き採用。カラオケ機器において、今回3機種目の採用となります。

「JOYSOUND f1」では、複雑なパーツの組み合わせをしたアバターの表示や、歌い終わった後の採点ゲームで得点が表示される際に花火が上がるなど、演出の多様化が可能となりました。また、イラプション ST のデータは軽量であるため、固定動画に比べて、データ配信時の通信量軽減に貢献しています。さらに、予約曲の表示なども本製品によって、リアルタイム 3D 描画がされており、文字がキラキラ光るなどの演出も可能となっていて、表現力の向上にもご活用いただいております。今回採用となったイラプション ST は、さまざまなバリエーションの採点アプリやモード表示演出等にご利用いただいております。デザイン/アプリ開発においては、株式会社エクシングと開発を行っております。

イラプションSTとは、画像処理の飛躍的な高速化と、高い表現力を実現した、3D描画エンジンで、国際標準規格であるOpenGL® ES®に対応した、3Dアクセラレータチップとの連携が可能です。また、市販 3D制作(オーサリング)ツールで作成したデータを専用フォーマットへ変換して使用し、表示を行うことができます。

なお、前機種に引き続き採用していただいた UI フレームワークにおいては、リモコン「キョクナビ」上でカメラの画像データを取り込んで、スタンプを押したり、文字を書いたり出来るお絵かきアプリの開発に活用していただいております。



[お絵かきアプリイメージ]

UI フレームワークは、2D/3D グラフィックスの性能に限られた組込み機器から、3D グラフィックスアクセラレータを搭載するハイスpekの組込み機器まで、デバイスを問わず高速で表現力豊かな2D/3DUIの開発を容易にするソリューションです。

UIフレームワークには、GUI\*上でUIを制作することができるオーサリングツールが用意されており、プログラミング知識のないデザイナーでもイメージ通りのUIデザインを容易に開発することが可能です。

エイチアイは、今後もイラプション ST および UIフレームワークの普及拡大に向け、マーケティングおよびサポートに注力してまいります。

\*MascotCapsule は、エイチアイの日本における登録商標です。

\*JOYSOUND f1、キョクナビは、株式会社エクシングの登録商標です。

\*その他の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

\*OpenGL ES OpenGL for Embedded Systems の略。(OpenGLはSilicon Graphics, Inc.の登録商標)組込み機器向け3Dグラフィックス用API。詳細については、Khronos Groupのウェブサイト(<http://www.khronos.org/opengles/>)をご参照ください。

\*GUI グラフィカルユーザインタフェース(Graphical User Interface)の略。